

「特集」

海外でレストランを  
成功させた

「世界のNOBU」

世界のNOBU

窪田町長



松久信幸さん  
杉戸町出身

窪田町長



「対談」

若者たちが

夢を実現

するために

自分の人生はこれですべて終わりだと。  
支えてくれたのは  
家族の存在でした。

窪田町長 レストラン事業を始め  
たきっかけは。

松久さん 父が海外で材木を  
買い付けに行った時に撮った  
一枚の写真に憧れて、父みた  
いに海外に行きたいという夢  
がまず一つありました。

町長 世界中のレストランを展開  
してありますが、ご苦労され  
たことは。

松久さん 新宿で7年間修業  
したあと、ペルーで共同経営  
者と寿司屋を開業し繁盛店と  
なりましたが、食材の妥協を  
強いる共同経営者と衝突し、  
店を辞めることにしました。  
アルゼンチンに移ってからは  
順調でしたが、このまま妻と  
子ども2人で定住することに

松久さん 最終的な結果を出  
すのはすべて自分自身なん  
ですよ。

最終的な結果を出すのは、  
すべて自分自身。  
失敗を恐れず、やり続けること。

松久さん サッカーワールド  
カップやワールドベースボー  
ルクラシックでは、応援の迫  
力が熱狂的ですよ。若い人  
たちには、自分の国を大事に  
する、自分の国に誇りを持っ  
てもらいたい。

町長 杉戸町の若い人たちが  
ノブさんのように、夢をもっ  
て、諦めずにチャレンジを続  
けて、活躍できるような人が  
一人でも増えればと思います。

松久さん 健康で一步一歩進  
んでいくことが、僕の夢です。  
町長 座右の銘は。

松久さん 「一生懸命」「継続  
は力なり」という言葉が好き  
です。

迷いがあり、一度は帰国しま  
した。その後、アラスカで日  
本料理店を開業しましたが、  
開店後50日目で火災に。その  
時、自分の人生はこれですべ  
て終わりだと思いました。毎  
日、どうやって死のうかと考  
える日々。小さな娘たちが騒  
ぎ始めた叫び声に「自分には  
子どもがいる」と目が醒めま  
した。妻もそばにいてくれる  
支えてくれたのは家族の存在  
でした。この苦しい日々を乗  
り越えたから、今の自分があ  
るのだと思います。これを機  
に、自分自身を見つめ直して



まつひさのぶゆき  
松久信幸さんプロフィール

- 1949 杉戸町の材木商の三男として誕生。
- 1972 寿司職人となり、結婚後、海外に行き日本料理店で働く。
- 1987 ビバリーヒルズに「マツヒサ」開店。
- 1994 ロバート・デ・ニーロらとの共同経営で「NOBUニュー  
ヨーク」開店。
- 1998 映画「カジノ」に出演。
- 1998 「NOBUトウキョウ」開店。
- 2000 ジョルジオ・アルマーニと「NOBUミラノ」開店。
- 2005～2009 ダラス、ロンドン、香港、メルボルン、サンディ  
エゴ、ドバイ、ケープタウン、などでNOBUの開  
店が続く。
- 2013 ラスベガスに初の「NOBUホテル」オープン。
- 2021 ファッションと食のプロジェクト「Sushi Club」始動。
- 2024 ゴールデングローブ賞授賞式のディナーを担当。旭日双光  
章受章。ドキュメンタリー映画「NOBU」が世界初公開。
- 2025 Sushi Clubとナイキとのコラボレーションスニーカー  
「Sushi Force One」発表。58軒目のNOBUがローマに誕生。



ソフトシェルクラブロール



NOBU TOKYO  
ホームページ



世界の味を堪能してみては！

NOBU TOKYO

所在地／東京都港区虎ノ門4-1-28  
虎ノ門タワーズオフィス1F

